



[In Chinese - 中文版](#)

[In English](#)

[In French - en français](#)

[In German - auf Deutsch](#)

[In Italian - in italiano](#)

[In Japanese - 日本語で](#)

[In Korean - 한글](#)

[In Russian - на русском](#)

[In Serbian - на српском
jeziku](#)

[In Spanish - en español](#)



IFCMからのお知らせ

希望と癒し——2021年世界合唱の日

2021年12月12日(12月の第2日曜日)、世界の合唱コミュニティが世界合唱の日(WCD)を祝いました。この月の1カ月間、わたしたちはソーシャル・メディアで数多くのすばらしい投稿を見て、それぞれの合唱グループがどのようなかたちでこの祝祭に参加したかを知りました。祝祭の前の数週間、IFCMは合唱業界の名士らが世界合唱の日の声明文を各自の言語で読みあげる動画を配信させていただきました。現在までに、この声明文は35言語に翻訳されています。わたしたちの祝祭が将来、より一層インクルーシブなものとなるよう、さらなる翻訳版をお待ちしています。

2021年の世界合唱の日に当たっては、100団を超える合唱団(40カ国、2000人)が、ライブまたはバーチャルで演奏を披露しています。参加合唱団には、2021年世界合唱の日の電子参加証明書をお送りします。2021年世界合



Iked Junior Choir, Japan (cond. Kayoko Shibuya)





唱の日について、もっと知りたい方は、WCDのウェブサイト ([WCD website](#))、および、フェイスブックのWCDのページ ([WCD Facebook page](#)) をご覧ください。また、IFCMのYouTubeチャンネル ([IFCM YouTube channel](#)) では、これまでの世界合唱の日の選り抜きの動画もご視聴いただけます。2022年は、世界各地で合唱のライブ公演や集まりが徐々に再開されるのに伴い、より多くの合唱団がこの祝祭に参加してくださるものと、わたしたちは期待しています。2022年のカレンダーの12月の第2日曜日、12月11日に印を付けておきましょう！

2022年世界合唱博覧会——とてもお得な参加条件！

2022年9月3日～7日、ポルトガル・リスボン

最高の時はこれから——それは今年、ポルトガルの首都リスボンを訪れます。

合唱団やヴォーカル・アンサンブルがこの博覧会に参加すべき理由とは？

- 以下のような世界の超一流の合唱団と出会い、ともに活動することができます。

シュトゥットガルト室内合唱団 ([Kammerchor Stuttgart](#)) (ドイツ)、オルチナリウス・ヴォーカル・グループ ([Ordinarius](#)) (ブラジル)、オルフス少女合唱団 ([Aarhus Girls Choir](#)) (デンマーク)、カンテムス青少年合唱団 ([Cantemus Youth Choir](#)) (モルドヴァ)、コレクティブ・シンガーズ ([Collective Singers](#)) (ナミビア)、インカンターレ ([Incantare](#)) (アルゼンチン)、MAZE ([Maze](#)) (オランダ)、モーゼイカ・シンガーズ ([Mosaica Singers](#)) (ヨルダン)、ポートランド州立室内合唱団 ([Portland State Chamber Choir](#)) (アメリカ)、シャラウェイ・ユース・クワイア ([Shallaway Youth Choir](#)) (カナダ)

- では、参加費はどうでしょう？

各合唱団／ヴォーカル・アンサンブルの独自のコンサート、1～2公演
招待合唱団とともに参加し、交流し、歌い、発表の機会もあるワークショップ
50以上の講演が行われる、シンギング・ネットワーク主催のプログラム、EXchange!

——これらがすべて込みで、参加費は、合唱団(15名以上)1団 : 350ユーロ(指揮者、伴奏者、スタッフ、付き添い人を含む)、ヴォーカル・アンサンブル(2～15名)1グループ: 250ユーロです。

ポルトガル国内の合唱団およびヴォーカル・アンサンブルのための特典: 参加費無料！

もう迷うことはありません。いますぐ参加申し込みをしましょう！ 合唱団／ヴォーカル・アンサンブルのお申し込みはこちらから。[register your choir or vocal ensemble now](#)

合唱団として参加できない場合は、個人として参加することもできます。その場合も、博覧会の全プログラム([WCE 2022 program](#))をご利用いただけます。参加費はたったの150ユーロ。学生(要身分証)は、100ユーロです。

ポルトガル国内の個人参加者および学生のための特別割引:50%オフ!

個人のお申し込みはこちらから。[Register as an individual now](#)



WEC EXchange!

2022年世界合唱博覧会のプログラムのひとつ、EXchange! に対しては、70を超える講演企画書が提出されました。選考委員会はこのうち55の応募に対し、講演を依頼しています。2022年1月下旬には、確定した全講演を発表する予定です。EXchange! がプロにとって逃してはならないイベントとなることを保証いたします。

以前の号でお約束したとおり、IFCM Eニュースでは毎月、2022年世界合唱博覧会の招待合唱団を1~2団ずつご紹介していきます。

インカンターレ([INCANTARE](#)) (アルゼンチン)

女声合唱団インカンターレは、2016年、アルゼンチンのコルドバで、ナタリア・バディージョを指揮者として創設されました。創設以来のこの合唱団の演目とプログラムは、彼らの使命と芸術面での目標をはっきり示すものとなっています。団の最初のプログラムは、現代のバスク人作曲家たちの作品を取りあげたものでした。そして、コルドバの作曲家たちの編曲によるアルゼンチン民謡という第2のプログラムがこれに続いたのです。彼らの初の国外の演奏旅行(2016年、ウルグアイ)のプログラムは、このふたつのコンサートの演目から構成され



ていました。2017年、インカンターレは、ノルベルト・アンブロス作曲、ハムレット・リマ・クインターナ作詞、カルロス・アルベルト・フロレス編曲の“ロス・フエゴス”(アルゼンチンのリズム歌)を演奏しました。また、2018年にはバルチック音楽演奏会を行い、ラウラ・ジェカブソン作“ミサ・フォーク”を南アメリカで初めて演奏しています。2019年、彼らはルネッサンス期から現代までの全時代の作曲家に捧げる演奏会、“小鳥たちと花たち”(De pájaros y flores)を行い、2020年には、以下の演奏会に向け、準備をしました——“映画”(De Película)(全時代の映画音楽)、“愛に”(Por Amor)(インカンターレのために作曲または編曲された委嘱作品)、“新しい聖歌”(Canticum Novum)(20世紀と21世紀の聖歌)、“5周年記念演奏会”(Concierto V Aniversario)(現代のバスク人作曲家による作品)



オルフス少女合唱団(AARHUS GIRLS CHOIR)(デンマーク)

オルフス少女合唱団(Aarhus Pigekor)は、オルフス音楽学校(デンマーク、オルフス)の若い女性30名から成る合唱団です。創設は1940年代。団の名称は、方向性や目標の変化(音楽的野心の高まりなど)に合わせ、2002年に改められています。以来、この団は、ヨーロッパ、アメリカ、南アフリカ、中国、アルゼンチン、カナダなど、国外で演奏旅行を行ってきました。また、本国では、オルフス交響管弦楽団やデンマーク国立歌劇団と定期的に共演もしています。過去20年、彼らは数々の権威ある国際合唱コンクールに参加しており、カソウミュウ国際合唱祭(カナダ)、レット・ザ・ピープル・シング(ヨーロッパ放送連合)、ワールド・クワイア・ゲームス(ラトビア、および、南アフリカ)では、金メダルや最優秀賞を獲得しました。2002年の団の目標の転換を主導したのは、デンマーク合唱界で高く評価される高名な指揮者、Helle Høyer Vedelです。彼女の指導のもと、オルフス少女合唱団はコンクールで数々の成功を収めるとともに、デンマーク各地の大きなイベントで演奏し、CDを録音し、自団のためにたくさんの曲を委嘱してきました。また、彼らは長期にわたり、振付師のPanda van Proosdijと活動をともにしており、その結果、曲のテーマを支えるものとして動きを用い

る音楽表現に特に着目するようになりました。2021年、オルフス少女合唱団は、Birgitte Næslund Madsenを指揮者に迎えています。



世界合唱博覧会のフェイスブックやウェブサイトのフォローも、どうかお忘れなく！ [WCE Facebook](#)、<https://www.worldchoralexpo.org/>

2022年IFCM合唱作曲コンクール

曲を書き、提出するまでの残り時間は、あと2週間です！

国際合唱連合は、2010年にこのプロジェクトが発足して以来、4度にわたり国際合唱作曲コンクールを実施してきました。このコンクールの目的は、画期的で手の届きやすい新しい合唱曲の創作を促し、世に広めることです。

IFCMは、新たな合唱作品を広く紹介するために、また、21世紀の合唱団のニーズに合った革新的な曲作りを促進するために、第5回国際合唱作曲コンクール([Fifth International Competition for Choral Composition](#))を実施することをここに発表いたします。

現代のグローバルな問題に呼応する、独創性、想像性、創造性を併せ持つ作品を楽しみにお待ちしております。

こちらで規約をご確認ください：[Rules and Regulations](#)
応募の締め切りは、2022年1月15日です。

グローバルなバーチャル合唱ライブラリー、ムジカ・インターナショナルからのお知らせ

Eニュース2022年1月号をお読みのすべての方への特別なオファー

ムジカ・インターナショナル“オーディトリウム”

([Musica International's 'Auditorium'](#))への無制限のアクセス権！

オーディトリウムは、ムジカ・インターナショナル(MI)のデータベースにある動画やオーディオ・ファイルへのリンク(現在30000リンク)を持つ合唱曲すべてをアルファベット順にまとめたものです。

みなさんは、MIの運営チーム、または、ボランティアによって選ばれたさまざまな演奏を聴き、ご自身の好みとプログラム案に合う合唱の宝をさがしながら、このオーディトリウムで何時間も過ごすことができるのです。オーディトリウム・リストの各項のレファレンスには、楽譜に関する詳細情報へのリンクも添えられています。

こちら([here](#))をクリックしていただければ、すぐにMIのウェブサイトに入って、IFCM会員としてログインし、メニューのすべての機能(features)を無制限に利用することができます。オーディトリウムを開くには、ページ上部のメニューからまず“Features”を、次に“Auditorium”を選びます。





MIプロジェクトのすべてがそうであるように、この機能もまた、みなさんのご協力によって作られていくものです。MIのデータベースに収めるべきオーディオファイルや動画をお持ちの方は、ぜひこちらにご連絡ください。librarian@musicanet.org

もちろん、データベースで検索を行い、チェックしたい作品を直接さがし出すことも可能です。現在有効な特別アクセス権により、みなさんは約20万点の合唱楽譜が収められたデータベース、または、3万3千名以上の作曲家の作品目録で、制限なしに検索を行うことができます。MIは、みなさんが特定のアイデアやテーマにそって作品をさがし出し、合唱演奏のプログラムを作成するのに役立つ強力なツールです。

合唱団体の責任者のみなさんへ。ご自身の団体のウェブサイトを通じて、団体のメンバーに上記のようなMIへの特別アクセス権を提供したいという場合は、こちらにご相談ください。office@musicanet.org

国際音楽評議会が新たなリーダーを選出

IFCM理事、Roula Abou Bakerが、国際音楽評議会(IMC)の副会長に選ばれました。



先月、国際音楽評議会の第39回総会がオンラインで行われ、会員たちが新たなリーダーを選出したうえ、次の2年に向け、野心的な活動計画を採択しました。会長には、Alfons Karabuda(スウェーデン)が再選されました。また、総会では以下のとおり、新たな執行役員も選ばれました。Roula Abou Baker(レバノン)、Charles Binam Bikoi(カメルーン)、Dorothy Conaghan(アイルランド)、Paul Dujardin(ベルギー)、Ardavan Jafarian(イラン)、Jacques Moreau(フランス)、Charles Sanders(アメリカ)、Christine Thomassen(ノルウェー)、Sheila Woodward(南アフリカ/アメリカ)。

2020年IFCMの理事に選出されたRoula Abou Bakerは、国際音楽評議会の執行役員に再選されたのみならず、副会長のひとりに選ばれました。今回の任命に関し、Roulaは次のように述べています——IMCとIFCMのアラブの会員をもっと増やすことが、わたしの最優先課題です。アラブ地域においては、ネットワーク作りの重要性がもっと認識される必要があります。そうして世界とのつながりを強めることで、わたしたちはアラブの音楽を広め、発展させることができるでしょう。

おめでとう、そして、ありがとう、Roula!

IFCM創設メンバーからのお知らせ

全日本合唱連盟の全日本合唱コンクールが成功裏に終わりました！

全日本合唱連盟(JCAーJapan Choral Association)より、全日本合唱コンクールが2年ぶりにライブで開催され、大成功を収めたことをご報告いたします。県大会／支部大会を勝ち抜いた後、133の合唱団が10月と11月のこの全国大会ですばらしい演奏を披露しました。一連のコンクールに参加した合唱団は、トータルで1222団(小学校部門72団、中学校部門497団、高校部門413団、大学ユース／室内／同声／混声合唱の部240団)でした。今回は観客数に制限があったため、演奏はオンラインでも配信され、視聴者数は3400人にのぼりました。

パンデミックのさなかにあっても合唱団の活力が衰えぬよう、全日本合唱連盟は医学の専門家の監督のもとに行った、歌唱による飛沫放出の科学的実験に基づき、合唱活動における新型コロナウイルス感染防止のための総合的なガイドラインを作成しました。2021年のコンクールの成功は、それぞれの合唱団が一貫してこのガイドラインに従い、練習時の対策を怠らなかったこと、どの合唱団もコンクール主催者の方針に対して協力的であったこと、また、日本合唱界がパンデミックのさなかにおける合唱活動を支援するために数々の取り組みを行ってきたことの結果です。

コンクールの詳細はこちらでごらんください。
<https://jcanet.or.jp/index.html>





ヨーロッパ合唱連盟 (ECA-EC)

ヨーロッパ合唱連盟 新理事会のご紹介

ヨーロッパ合唱連盟より、次期3年間の理事会のメンバー、自らの時間と情熱と知見をヨーロッパの合唱セクターに捧げてくださる経験豊富な専門家12名をご紹介します。

- Dermot O'Callaghan (アイルランド、理事長)
 - Martine Spanjers (オランダ、第1副理事長、財務担当役員)
 - Burak Onur Erdem (トルコ、第2芸術副理事長)
 - Raul Talmar (エストニア、第3副理事長)
 - Tamara Adamov Petijevic (セルビア) (Serbia)
 - Jeroen Beckers (ベルギー)
 - Côme Ferrand-Cooper (フランス)
 - Xavier Devillers (ベルギー)
 - Marco Fornasier (イタリア)
 - Silvija Pročkytė (ラトビア)
 - Josep Vila i Casañas (スペイン)
 - Daphne Wassink (オランダ、“ヨーロッパ合唱音楽の友”代表として)
- こちらでプレスリリースをごらんください。[press release](#)

地方開拓アシスタントとして、ヨーロッパ合唱連盟の幹部の一員になりませんか？

高い語学力と合唱音楽への興味をお持ちのみなさん、中央および東ヨーロッパに重点を置いた異文化交流の仕事に経験がおありのみなさん、ヨーロッパ合唱連盟は、当連盟の地方開拓のためにアシスタントを募集しています。勤務地は、ドイツのボンの事務総局ですが、リモートで働くことも可能です。こちらで詳細をご確認のうえ、2022年1月5日までにご応募ください。[full job offer](#)

“ビジネス・フォー・ミュージシャンズ”——自身のキャリアのマネージメントを学ぼう

EPICプロジェクト(国際連合クリエイティブ・ヨーロッパ・プログラム共同出資)のウェブセミナー、“ビジネス・フォー・ミュージシャンズ”の最終回で、Gal Faganelが、音楽関連の仕事のセルフ・マネージメントに求められる、音楽以外の数多くのスキル、たとえば、イメージの構築、オンライン上の露出、人脈作りなどを取りあげています。

セミナーのその回は、現在こちらで視聴できます。[YouTube](#)

リーディング・ヴォイセス2022の申し込み受付が始まります。

年の始めに、ヨーロッパの音楽および合唱のリーダーたちの日、リーディング・ヴォイセスに関するよい知らせをお届けします(申し込み受付開始:1月10日)。

この真新しいビッグ・イベントは、今年の夏、7月27日～31日に、オランダのユトレヒトで開催されます。設けられるセッションは、ワークショップ、講演、マスタークラス、集団歌唱の分野で働く専門家のための討論会など、70以上。ヨーロッパ合唱連盟の会員には、参加費の割引が適用されます。2022年3月までにお申し込みいただくと、さらにお得です。

申し込みはこちらからお願いします。www.leadingvoices.nl



Utrecht Library

全米合唱指揮者協会 (ACDA)

ACDA地域別カンファレンス

ただいま、2022年ACDA地域別カンファレンスの参加申し込みを受付中です！ こちらのリンク([link](#))から、ACDAの地域別カンファレンスのページにお入りください。各カンファレンスの情報や申し込みのリンクにアクセスできます。また、これらのカンファレンスに適用される、国の示す新型コロナウイルス対策のガイダンスもごらんになれます。その他、各カンファレンスの新型コロナウイルス関連の要項もこのページに載っています。



- 東部〈[Eastern Region](#)〉(マサチューセッツ州ボストン)——2022年2月9日～12日
- 中西部〈[Midwestern Region](#)〉(イリノイ州シカゴ)——2022年2月16日～19日
- 南部〈[Southern Region](#)〉(ノースカロライナ州ローリー)——2022年2月23日～26日
- 南西部〈[Southwestern Region](#)〉(アーカンソー州リトルロック)——2022年2月28日～3月3日
- 西部〈[Western Region](#)〉(カリフォルニア州ロングビーチ)——2022年3月2日～5日
- 北西部〈[Northwestern Region](#)〉(ワシントン州スポケーン)——2022年3月9日～12日

ACDA全国イベント

国際合唱研究シンポジウム

([International Symposium on Research in Choral Singing](#))

2022年4月29日～30日、オンライン・イベント

IFCM会員からのお知らせ

IFCM地方組織部門の新会員紹介

フランダース国際合唱コンテスト (IKV)、ベルギー、ヘンク

フランダース国際合唱コンテストは、2022年9月30日～10月2日、第16回合唱コンクールを実施します。このコンクールには、国際的に活躍する合唱団





12団が選ばれて参加することになります。

ご応募はこちらから。[here](#)

Eメール:info@ikv-genk.be

ウェブサイト:<https://www.ikv-genk.be>

コーラル・カナダからのお知らせ

カンファレンスとフェスティバルから成る合唱イベント、

ポディウム2022——再創造、再建、再結合

2022年5月19日～23日、カナダ、オンタリオ州トロント

詳しくはこちらをごらんください。www.podium2022.ca

世界の合唱イベントカレンダー——2022年1月、2月

7 Jan: 1st Choral Composition Competition of Preveza, Greece — <http://www.armoniachoir.gr/festival/index.php>

10 Jan: International Competition for Girls' Choir Compositions, Riga, Latvia — <http://www.rdks.lv/en/par-skolu/kori/meitenu-koris/>

15 Jan: 18th International composer's competition MUSICA SACRA NOVA 2022, Germany — <https://musicasacranova.com>

15 Jan: 5th IFCM International Choral Composition Competition — <https://www.ifcm.net/projects/choral-composition-competition>

20-24 Jan: 3rd Sing'n'Pray Kobe, Japan — <https://www.interkultur.com/events/2022/kobe/>

20-27 Feb: Singing in Castara, Trinidad and Tobago — <http://www.lacock.org>

ヨーロッパ合唱連盟(ECA-EC)発行の合唱イベントカレンダー([Calendar of Choral Activities](#))、および、全米合唱指揮者協会(ACDA)のネットワーク、コーラルネット([ChoralNet](#))で、来月以降の合唱イベントをご確認ください。